

# 半 布 里

＝学校の教育目標＝  
美しい心を持ち 自ら考え  
たくましく 実践する子

## 雨の日、晴れの日

校長 堀部 千治

早いもので、もう 6 月です。6 年生にとっては大きな行事である修学旅行があります。行事は仲間意識を高めるなど、子どもの心を成長させたり、豊かにしたりします。それゆえ、単に行事をこなすのではなく、しっかりとした目的意識をもって参加させたいと思っています。6 年生は“高め合う絆”のスローガンのもとで、京都市内や奈良公園で行う班別研修の内容を仲間と協力して計画を立てるなど、自分たちの修学旅行になるよう準備を進めてきました。当日では、集団生活のマナーや約束を守ることもさることながら、自分たちで立てた計画をやり切ることで仲間との絆が深まり、心に残る修学旅行になることを期待しています。

さて、6 月といえば、梅雨のイメージがあるように雨の日が多くなります。子どもたちにとって雨の日は、室内遊びをしなければならず、つまらない日かもしれません。

しかし、草や木の生長にとってなくてはならないのが雨の日です。もちろん、雨の日だけでは生長しませんが…。雨の日と晴れの日がちょうど良いバランスで繰り返されたとき、幹や枝は大きくなり、葉は勢よく生い茂ります。もし、雨ばかり降っていれば、植物は根が腐って育ちません。逆に、晴れの日ばかりでも、水分がなくなって枯れてしまいます。

このように、植物の生長には反対のものがが必要です。私は、子どもの心の成長にも雨の日と晴れの日のように、反対のものが必要だと思えます。それは、「きびしさ」と「やさしさ」です。

子どもの成長には、子どもを鍛えたり、しつれたりするには「きびしさ」は必要です。しかし、それだけでは気持ちがすさんだり、いじけたりして良い心は育ちません。

また逆に、子どもを温かく包み込む「やさしさ」は必要です。しかし、それだけでは甘えが出たり、わがままが出たりして良い心は育ちません。

子どもたちは成長過程ですので、生活するなかで時々過ちを犯すことはあるかも知れませんが、その時に“いけないことはいけない”と、きびしく注意しながらも、なぜ注意されたのか理解させます。一方で、善い行いや頑張ったことは、大いに認めほめてあげることが大切です。

このようなことを繰り返し経験することによって、的確な判断ができる人に成長し、自覚を持った人間になっていくのだと思います。それゆえ、私たちは子どもたちに目を向け、一緒に活動しながら「きびしさ」と「やさしさ」のバランスをもって指導にあたる必要があると考えています。



## 「引き渡し訓練」への協力に感謝します

5 月 21 日に行いました「引き渡し訓練」は、多くの保護者の皆様のご協力があり、感謝申し上げます。暑い日にもかかわらず、多くの皆様が自動車を使用されずに通学路を通って危険箇所のチェックや避難の仕方をお子さんと話し合ってくださいました。東海地震や東南海地震はいつ起きても不思議でないと言われています。危機管理では「最悪を想定して最善を尽くす。」ことが大切です。東日本大震災のように想定外のことが起きるかもしれませんが、この教訓を生かし、今まで以上に危機を予測し、回避する力（生きる力）を育てたいと考えています。



## 6月の行事予定

日	曜	校内行事等
1	水	アルミ缶回収 交通立ち番A
2	木	修学旅行①
3	金	修学旅行② 読み聞かせ
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	クラブ
8	水	
9	木	委員会
10	金	PTA実行委員会
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	児童集会（青空） クラブ
15	水	交通立ち番B 読書週間（～27日） 家庭読書週間（～21日）
16	木	家族ふれあい参観・家族F 一斉下校 15:55 民生児童委訪問
17	金	担任の読み聞かせ（小舟さんの本） 教育相談日1日目
18	土	
19	日	
20	月	午前3時間授業（給食あり） 一斉下校 12:40
21	火	第1回全校研究会
22	水	教育相談日2日目
23	木	委員会
24	金	教育相談日3日目
25	土	
26	日	
27	月	1年生家庭教育学級開級式（5校時）
28	火	クラブ 全校集会（7月分）
29	水	教育相談日4日目 町教委訪問（午前中）
30	木	



## 「家庭読書週間」と「読書週間」



雨の季節です。部屋の中で、じっくりと読書をする楽しみを見つけましょう。

### ◆家庭読書週間 6/15(水)～6/21(火)

- ・「家庭読書カード」を配付します。カードに「家の人と・・・」という読書の仕方が、4つ紹介されていますので、ぜひ試してください。
- ・期間中は、音読の宿題を読書に充てます。

### ◆読書週間 6/15(水)～6/27(月)

- ・図書員会が中心になって取り組みます。「学年のおすすめの本」を読んでクイズを行い、2問正解するとしおりがもらえます。
- ◎新学習指導要領では、国語科において、読書活動が重視されています。学校では、教科書の学習と並行して関連した本を読んだり、学習のまとめや発展として読書を取り入れたりしていきます。



明治32年『胡蝶船旅行』を撮影した頃  
当館所蔵『足跡』より転載

### 富加町の偉人 少年小説作家 木村小舟さん について紹介します。

1881年（明治14年）9月14日加茂郡加治田村（今の富加町加治田）に生まれました。

小さい頃から本が大好きで、たくさん読みました。大きくなると、小学生向けの物語をたくさん書いて、本を出しました。地域みんなが本を読めるようにしたいと考え、自分で貯めたお金で、加治田に図書館を建てました。

「小舟さん」という歌もつくられていて、富加小学校では、今月の歌の一つとして取り上げ、子どもたちが大切に歌っています。

## 不審者に注意！！

今年度になって、富加小学校区でも不審者情報が入り、大変心配されるところです。

そこで、下校後のお子さんの生活について家庭で話題にさせていただき、安心安全のための約束や、万一不審者に遭った場合は、近所の「子ども110番」などに助けを求めることなどを確かめておいて下さい。

お子さんから不審者情報を聞かれた場合は、まず①富加駐在所（54-3145）②学校（54-3303）へ連絡してください。

